

令和5年度 富士市 PTA 連絡協議会 合同研修会
分科会会議記録簿

令和5年6月18日(日)	会場	吉原第二中学校	参加者数	15名
分科会	テーマ①(小学校A)			
司会者	渡辺 百合香	助言者	山本 和洋	
記録者	木下 志保	サポート	市江 秀介	
テーマ PTA スリム化について				
会議概要				
第一小学校 スリム化を目指している				
第二小学校 近隣と一緒にスリム化を目指している				
岩松小学校 PTA の見直しをしている (役員が決まらない・人数が少ないため)				
広見小学校 強制では PTA をやらない				
丘小学校 役員決めに苦戦				
南小学校 保護者の負担を減らす				
天間小学校 近隣の学校と熱量が違う				
中央小学校 スリム化を進めていく 強制をやめてボランティア PTA 脱退が多くなっている				
富士川第二小学校 中学校と同じ建屋で PTA 活動をしている				
中学校と一緒に PTA 活動をしている				
富士川第一 役員決め				
田子小学校 クラス単位で選出				
第二小学校 地区クラスから選出 立候補で役員決め少人数で決めている できないものは廃止				
今年から生活環境を地区から外す 不足分はマチコミでボランティアを募る				
南中学校 PTA をやめている様子				
富士川第一小学校 アンケートで役員を募集 PTA 行事を減らす 役員を減らす				
基本的に子供会と活動をしている				
吉原小学校 PTA 100%の加入率 旗振りが負担で PTA に入りたくない				
今年からボランティアで旗振り				

南小学校 黄色いビブスを全世帯に配布 できる人が出来るときに見回り
第一小学校 旗振り当番制
令和3年度 PTA 活動内容アンケート 旗振り当番を廃止 やれる人がやる
長期休み明け1～2週間の強化月間で旗振りをする 専門部を廃止 一般役員を募る
3年役を辞めて立候補 マチコミで立候補を募った 奉仕作業 マチコミでボランティアを募った
田子小学校 昨年から4年役→2年役 選出を地区からクラスへ
岩松小学校 専門役を廃止したが規約に拘束されてできなかった
丘小学校 まったく変わっていない 下校時間の見守り一人30分はやる
年4回絶対に出なくてはならないものがある とても負担
スリム化
部を廃止する
部を結合する
3校合同を廃止 南中 第二小 南小
卒業生のコサージュ家庭教育手作りを外注へ変更
古紙回収
第二小 コロナで学校へ回収ボックスを配置 アルミ缶も同じ
第一小 アルミ缶常時回収 靴箱へ袋を設置 子供たちが入れるようにしている
丘小学校 古紙回収 月一
近くにスーパーに回収ボックスがあるとポイントを稼ぐために回収ボックスへもっていく人も多い
岩松小学校 ベルマーク回収を廃止予定
協力してくれる人が廃止になったらどうしたらよいか?との意見あり
大淵小学校 ベルマークでボールを20～30個交換した
中央小学校 アルミ缶分別を環境でやっている
P T A新聞
田子小学校 廃止 載せたいときにホームページに小さく載せてもらう
第一小学校 年一回ホームページに載せる
岩松小学校 今年から廃止

令和5年度 富士市 PTA 連絡協議会 合同研修会
分科会会議記録簿

令和5年6月18日(日)	会場	吉原第二中学校	参加者数	14名
分科会	テーマ①(小学校B)			
司会者	増田 圭佑	助言者	原田 和久	
記録者	日高 綾子	サポート	鈴木 園子	
テーマ PTAのスリム化について				
会議概要				
<p>司会より：この場では率直な意見を気軽に話して頂いて大丈夫です。本日のテーマ「PTAのスリム化について」という事ですが、スリム化って何だろう。コロナ禍で活動制限されていたので、コロナが5類になり、活動を再開しますが、以前の活動そのままの復活できないので、どうしようというところだと思います。</p>				
<p>参加者自己紹介：参加者の多くは現在副会長で来年会長予定の方。副会長や家庭教育委員など</p>				
<p>問いかけ：会長人材不足で困っている。来年どうする？どうやって決めている？</p>				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 会長、地区で輪番制にしているところが半数。話し合いで決まらなとくじ引き。 ・ 小さな地域だと、それぞれ地域の役をいっぱい持っている方が多い。 ・ 町内の役とも重なり、変えていこうと思っても、なってしまってからだと難しいのが現状 ・ 生徒数が多くても、逆に他人事になってしまう。 ・ 地区にて輪番制で回しているが、それが弊害になって、いい人材のその人に番が回ってこない ・ 秋に会長立候補を募り、立候補が居なかったら、くじ引きで決める。 ・ 部で輪番にして行くようにして、何とか一回りした。そうなったから、役員を出来そうな方に声をかけていくようにして、前もって伝え意識してもらった。副会長から会長への2年役 ・ 部を減らし、役員数を減らし、地区で輪番で出してもらっている。 ・ 役を決めるのにしぼりをつけるが、事前アンケートを取る。1 やります、2 いなかったらやってもいい、3 やりたくない、の3択にした。結果、やりたいは0人だが、やってもいいは多かったのが役立った。 				
<p>学童の役員決めにも応用できそう。</p>				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 役員決めの為に夜集まって、その時間、家に子供置いてくるとかを避けたい 				

<ul style="list-style-type: none"> ・会長職、1年ではわからないうちに終わってしまう。
<ul style="list-style-type: none"> ・副会長2人で、1人は次期会長、1人は会長サポートとして何年もやっている。
<ul style="list-style-type: none"> ・新4年生から立候補を募る。役員が嫌でPTA脱退する人が出てくる。
<p>問いかけ：PTAに入らない人、脱退した人のコサージュや新聞はどうしていますか？</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・今迄PTAに加入の意思を聞いてなかった。公会計化になって、初めて知った人もいる。
<ul style="list-style-type: none"> ・今年3軒の未加入の家があったが、校長先生が話をして、会費は払うが役員はやりたくないが2軒。
<p>PTAに加入しないが1軒。会費の支払有無で差をつけず、同じ様にケアする事に決めた</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・中学の方が多い。入らないと何が困るの？という人が多い
<p>問いかけ：PTA規約は変えてから行なっていますか？</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・規約は変えていない。内規を変えたりした。変えてからだと時間がかかる。
<ul style="list-style-type: none"> ・部を減らす事で役員数を減らせる。部を減らしたが今年は名前を残し、役は一つにした。マチコミを活用し決を採った。
<ul style="list-style-type: none"> ・部を減らしたことで、副会長から会長選出する場合困ると感じている。
<ul style="list-style-type: none"> ・規約を改訂して、会長副会長に報酬(リット)を出したい。こんないい事がありますというメリット
<ul style="list-style-type: none"> ・規約改訂は来年度に向けてやる。まわりとの関係つくればその場で決められる。
<p>原田和久校長より：人材確保が頭を悩ませる。一番困るのは役員になるという負担。PTA自体が任意団体やるやらないを決めていい。実際やらなかったのは3年になる。保護者が参加しやすく、学校と保護者がコミュニケーションを取れる状況。今学校が困っている事を提案して、その都度、参加募集をする。令和3年から役員数を減らし、令和5年までで当初の半数にした。本部は集まり会議するが、理事会はせずzoomで開催。必要な連絡はLINE、総会は紙面開催、規約改正はSNSの投票で行った。PTAの年間計画を白紙にして大枠のみにした。→学校側はスリム化する事により、オープンで気楽に関わってもらえるのではないか。義務ではなく、行ってみたい、仕事があり忙しい中だけど、お互いが気楽な気持ちで参加できる。『できる人ができる時にできる事を』『持続可能』メンバーが変わってもできる形を作る。</p>
<p>問いかけ：コミュニティースクールになって、CSボランティア募集、PTAの活動と重複するのは？</p>
<p>学校運営協議会を設置し、CSディレクターが、地域の人に入ってもらう為に声をかけ調整してくれる。</p>
<p>畑の作成をお手伝いしてくれる人など、子供たちの学習活動に協力してもらえ人々に声をかける。</p>
<p>PTAは年間計画で、計画を校内調整するもの。</p>
<p>地域と学校の連携が大事になってくる。それぞれの役割が別けられたら、スリム化できるのでは。</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・ PTA って何なの？ P:保護者、T:教師、A:組織、だけど、『PTA って学校のため』でいいのでは。
<p>もっと『子供のため』と強く発信していい。親は子供のためなら動けるから</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 独創的でどんどん変えていけばいい、もっと振り切ってしまったらいいのでは
<ul style="list-style-type: none"> ・ PTA を続けることが目的になってしまい惰性に疲れてしまっている。逆に新しい人が入れない
<ul style="list-style-type: none"> ・ ボランティア化をして募集をかけられるが、呼びかけしなきゃならない。先生たちの負担が増えて、授業の準備時間が減る。先生は忙しく、コマ数が多くて大変。子供たちにやらせる時間はない。
<p>→PTA が無くなる事で、先生が辛くなると、子供達が辛くなる</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境整備は教員だけでは無理。校舎も古くなって来ている。子供達が毎日掃除をやっていない。
<p>→保護者をお願いしたい。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ PTA の活動を見直し、廃止したもの（レクリエーション・運動会の駐車場管理など）、簡略化したもの（新聞の発行回数、コサージュなど）
<ul style="list-style-type: none"> ・ どんどん活動がなくなって、保護者と先生の触れ合う機会がなくなってどうなのか。子供達にとってどうなのか。保護者が先生の名前もわからない。
<ul style="list-style-type: none"> ・ PTA がある意味。先生と関わってすり合わせをする場でもある。誰かが動かない限り進まない
<ul style="list-style-type: none"> ・ 柔軟性を持って企画したい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ コロナ禍で自ずとスリム化になった。今のままで続けていく。その中で調整して行けばいい。
<p>以上</p>
<p>問いかけ：レクリエーション何かしていますか？</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 以前はソフトバレーをしていたが、大人と子供の体格差があり、一緒にできない。
<p>→モルックに変更した。誰でも楽しめて盛況。3校でやっているが、1校30名くらい参加がある。</p>
<p>先生チームもある</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ グラウンドゴルフは親子で参加、時間で区切ったので80名くらい参加できた
<ul style="list-style-type: none"> ・ ボッチャをやってみた。

令和5年度 富士市 PTA 連絡協議会 合同研修会
分科会会議記録簿

令和5年6月18日(日)	会場	吉原第二中学校	参加者数	16名
分科会	テーマ①(中学校)			
司会者	片岡 律子	助言者	田中 文博	
記録者	菊池 英樹	サポート	木村 忠義	
<p>テーマ</p> <p style="text-align: center;">「PTAのスリム化について」 (活動の見直し、組織改編等)</p>				
<p>会議概要 (自己紹介からのそれぞれの意見)</p> <p>三中と東中との合併でお互いの摺り合わせで決めかねている部分がある。スリム化だけでなく改善を。</p> <p>人数が少ない学校なので活動に係わる方が同じ顔触れになってしまう。アピール不足。</p> <p>親御さんがPTA活動に前向きな意見を持ってくださらない。</p> <p>小中一貫の進め方だからこそ出来る事を考えたい。</p> <p>コロナ化でも意見の交換は出来ていた。出来ないイベントはあった。</p> <p>部会の解消をした。PTA理事と地区理事も。イベントはボランティアを募集して出来る範囲でやる。</p> <p>朝のあいさつ運動で、朝の子供達の様子が伺えるなどで誘う。</p> <p style="text-align: center;">(奉仕作業について)</p> <p>奉仕作業は子供達も手伝ったりするので大変ではない。2時間は暑いので1~1.5時間。</p> <p>昨年までは4役のみ。保護者がトラックを出してくれる。雨で中止になったので放課後に集まってもらった。20~30人は集まった。子1人につき1人は来てくださいと通知がきて名前を書く。</p> <p>活動への参加が嫌な理由は前に立つのが嫌だから。ボランティアは手伝ってくれる。</p> <p>草取り機械の操作が危なく大変なので除草シートを張った。</p> <p>トラックの手配が難しいので業者に依頼した。但し処理費用が有料になってしまう。</p> <p>引退された地域の方が草取りをやってくれている。生徒もやった方が良いのではないか。</p> <p>コミュニティースクールやまちづくり協議会を利用したらどうか。</p> <p>地域により人数が違うのでボランティアを依頼するのは良い方法だと思う。</p> <p>で、ボランティアからそのまま来月からでも役員に誘う事をしている。定款を変える。</p>				

(役員決めなどの苦労)

何をやりたいかやりたくないかをグーグルフォームで意見を求めたら沢山きた。次年度につながる。

色んな人が経験して、まず知ってもらう事が大事ではないか。

子供会の校区の役員をやっていたから選ばれた。

どうやって決まっているかも分からないし声が掛からなければやる事はない。

やりたい人アンケートで700人中20人(うち10人は卒業生)。そこから3名入ってくれた。

P T A会員を、ちらしを配って募集する。

ここにいるメンバーはスリム化したいと思っていない。

スリムではなく適正化。必要なモノを必要な時に必要な分。

P T Aで何をやっているか分からない。上だけでやって下におりていかない。伝わらない。

小・中の交流がない。会長をやりたい人もいるがポ イト制で決まっている。

選出の仕方から見直す必要があるのでは。

地区から出すのをやめて中二生は何かしらの役をやる形に変えた。部員から部長を決める。

年に何十回も集まれと言われてもきつい。一年だけだからやれる役でもある。

家庭教育クッキングなどは各部員などに割り振ったりしている。

塾,習い事などの送迎もあり時間が作れない人もいるのでスリム化を考えて欲しい。

保護者の皆さままでやり切れない。

どの優先順位が高いか熱量の差にもよる。

色んな人と接する事で、ある意味、気晴らしとなりまた家庭の理解も得られる。

自身の成長余裕があるならやりたいがタイミングが悪いと感じる時期もある。

以上

令和5年度 富士市 PTA 連絡協議会 合同研修会
分科会会議記録簿

令和5年6月18日(日)	会場	吉原第二中学校	参加者数	11名
分科会	テーマ②(小学校A)			
司会者	菊池 里香	助言者	福澤 宏	
記録者	久保田 誠	サポート	内野 幸範	
<p>テーマ</p> <p>テーマ②「教育環境の整備について」(奉仕作業・資源回収等)</p>				
<p>会議概要</p>				
<p>主な議題 2点</p>				
<p>1, 古紙回収およびアルミ缶回収</p>				
<p>2, 奉仕作業</p>				
<p>議論詳細</p>				
<p>1, 古紙回収およびアルミ缶回収</p>				
<ul style="list-style-type: none"> ・古紙回収は実施している学校は少なく、BOXを置いている学校が8割程度。感染症の影響で回収をやめてBOXやコンテナ設置に移行した学校もあり。 ・予算の使い道がないと学校側から言われたので回収をやめた。 ・回収で得た収入は学校で子供が使うものの購入に充てている。 ・アルミ缶回収では、PTAで月一回分別を実施していて、スチール缶やスプレー缶が混ざっていることがある。見つかったら持ち帰りをしている。注意すると回収量が減ってしまうかもしれないのでバランスをとっている ・地域の方にも持ってきてもらえるように分かりやすい表示を心掛けている。ただ、一方で色々なものを持ってこられても困る。 ・回収場所に車を止められるスペースがないと持ってきてもらいにくくなる。 ・子供が回収コンテナに入って危険ではないでしょうか？ →(回答)子供が入れない高さや構造のコンテナになっている。(他回答)子供が入れる形状のBOXとなっているが問題になったことがない。 ・コンテナ回収は誰が手配しているのか知りたい。 →(回答)学校側が定期的に手配してくれている。 ・分別回収は誰がやっているのか？ →(回答)PTAが輪番で担当 				

2、奉仕活動

- ・以前は平日に実施していて負担が大きかった。
- ・PTA 活動は裏方業務が多いが奉仕作業は子供と一緒に活動できる。他の活動では親が子供のために頑張っていることが伝わりにくい。
- ・事前に活動内容の割り振りをしっかりと行っていたので、当日雨天となって活動そのものを中止した。割り振りは作業として負担が大きい。雨天のバージョンも両方準備するのは難しい。

令和5年度 富士市 PTA 連絡協議会 合同研修会

分科会会議記録簿

令和5年6月18日(日)	会場	吉原第二中学校	参加者数	16名
分科会	テーマ② (小学校B)			
司会者	井出 愛	助言者	山田 隆之	
記録者	橋本 悠子	サポート	法月 栄治	
<p>テーマ</p> <p>テーマ② 「教育環境の整備について」(奉仕作業、資源回収)</p>				
<p>会議概要</p>				
<p>1. 各小学校の現状報告</p>				
<p>吉原小学校</p> <p>奉仕作業は年2回/年、親子で参加。秋は草刈り、年度末に校舎内の掃除、ペンキ塗り 古紙回収は各町内にて古紙を集めていたが、コロナにて中止。校内に常設のコンテナを設置し古紙回収を行う。年2回強化月間を設け近所の人への声掛けを行い古紙回収に協力してもらっている。</p>				
<p>今泉小学校</p> <p>奉仕作業は親子参加にて5月、9月の2回/年。5月プール清掃(父親、教員にて)、グラウンド整備。 9月グラウンド整備、トイレ掃除 古紙回収は回収BOXを体育館前に置いて誰でも置けるようにしている。</p>				
<p>伝法小学校</p> <p>奉仕作業は2回/年。人の集まりを分散させるように割り振りなどは考えている。5月はグラウンドや側溝の掃除、9月校内清掃 古紙回収は2回/年。開校150周年を迎え、今後は回収BOXを設置するための準備をすすめている。</p>				
<p>神戸小学校</p> <p>役員の人数を減らしたため、環境整備部、体育保健部を兼任するようになった。 奉仕作業は運動会前の10月に保護者の有志のみで行う。子ども達では掃除できない場所や窓の棧、草刈りなどを行う。 古紙回収は3回→2回となった。役員の手間を減らすため校内にコンテナを置いた。</p>				
<p>元吉原小学校</p> <p>奉仕作業は2回/年、マチコミでアンケートを行い参加者の募集、人数の把握を行う。運動場を駐車場にして参加者を募った所、参加しやすいようになった。 古紙回収はコンテナBOXを校内に設置。ドライブスルー方式で出してもらえるように設置場所を考えた所、参加率が上がった。強化週間として2回/年期間を設けている。マチコミでお知らせしている。強化週間中は車の誘導を役員は行う。</p>				
<p>東小学校</p> <p>奉仕作業は2回/年 校内草刈り、グラウンド整備、木の伐採。 古紙回収はコンテナを常設している。</p>				
<p>須津小学校</p> <p>奉仕作業は9月の1回/年 校庭草刈り、行内清掃。 古紙回収は3回/年、BOXを置くところがないため回収活動を行っている。</p>				

<p>吉永第一小学校 奉仕作業は予定したが中止になったため、10月に再度行うことを検討している。 古紙回収は4年活動がなかったため中止していた。資源BOXを設置。ダンボール、雑紙、牛乳パック、アルミ缶を回収している。回収率が上がらないのが悩み。</p>
<p>原田小学校 奉仕作業は1回/年 校内掃除、草刈りを予定。また、ふれあい協力員に手伝ってもらいトイレ掃除の時間を作っている。 古紙回収は校内に常設BOXを置いた。地域の人にも協力してもらえるように回覧板にてお知らせをしている。</p>
<p>富士見台小学校 環境整備部と体育保健部を兼任している。 奉仕作業は2回→1回/年となった。5月に校内の草刈り、ペンキ塗りの予定だったが、天気が悪く校内のトイレ掃除を行った。富士見台サポーターの方の協力を得て交流も兼ねて作業を行っている。 古紙回収は2回/年面談などの期間を利用してコンテナを置いて回収をしている。期間中は役員がコンテナ周りの掃除などを行う。運動会や懇談会などの行事を利用して回収を行っている。お知らせはマチコミを利用している。</p>
<p>青葉台小学校 奉仕作業は2回/年 先日、駐車場に除草剤を散布した。役員と教員の少人数にて実施。9月には親子参加での作業の実施を計画している。 古紙回収は回収BOXを設置している。</p>
<p>岩松小学校 奉仕作業、古紙回収ともにコロナにて中止となり今後はどのようにしていくかは現在役員にて検討をしている。PTA総会にて保護者にアンケートを行ったが、コロナで活動自体を知らない保護者も多く、課題も多いと感じている。奉仕作業はふれあい協力員にお願いして作業を行うかとの意見も出ている。</p>
<p>2. 意見交換</p>
<p>1) 奉仕作業後の草やごみの回収はどうしているか（処理代を市が負担しなくなった事への弊害）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業者に頼んでいる ・地域のごみの日に教員が少しずつ出してくれるようになっていく ・業者からごみ袋を10袋以内に収めてほしいと言われた ・ごみの量が多いため、家庭ごみ扱いにならない。産廃ごみとなるため業者に頼んでいる。ごみの量によって金額が変わってくるため、どこから費用を出すのか考える必要がある。 ・シーズイシハラに頼んでいる
<p>2) 古紙回収で回収BOXを設置している学校が多いが、設置場所はどのようにして決めたのか。また、設置したことで何かメリットはあるか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業者との相談になるが、回収のトラックが入れる位の広さが必要(6.5m×3.5mが目安) ・コンテナの設置と共に防犯カメラも取り付けられている。 ・古紙回収を行うより、コンテナ設置の方が役員は楽になった。 ・設置する場所さえあればいい。 ・コンテナを常設するより、期間を決めて設置し回収した方が管理は楽だと思う。 ・地域の人への周知を行い、期間を決めて回収した方が利益は上がる。 ・BOXを置く場所がなくて3回/年回収を行っている。 ・回収することでどれだけの利益が出るのか、どれだけの利益が必要なのか考えることも必要。
<p>3) 古紙回収にて集まったお金の管理はどうしているのか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別会計というかたちで総務部からお金が出ている ・お金が集まっても、結局何に使われているのか分からない部分もあり、知らないまま役員の任期が終わっていることがある。 ・使われないまま次年度に繰越されていることもある。 ・高圧洗浄機、学校の150周年を記念して下駄箱周囲の清掃の代金に使用していくことが決まった

- ・何に使用するのか目的をもって古紙回収をしていくことも1つの手段だと思う。
- ・奉仕作業のごみ処理の費用を古紙回収の利益から出すようにしている。

4) 奉仕作業で人数は集まるか

- ・町内毎に作業する場所を分けている。参加率は高いと思う。
- ・学年、クラス毎に集まるようにしたら参加するようになっている。
- ・2回/年どちらかに参加するように促している。LINEで参加状況の情報共有をしている。人数の把握も併せて行っている。

5) 今年度奉仕作業を行った学校もあるが、実施していくことで困った事はあったか

- ・親子で作業を行う必要はあるのか。
- ・PTA 役員だけで草むしりをするところがあるが、役員の負担になっているのではないかと。古紙回収にて得た利益で業者に頼む方法でもいいのではないかとと思う
- ・学校内の事なので業者に頼むのではなく、親子または保護者が関わるのが大事なのではないかという意見も出ている。
- ・奉仕作業の時間では取り切れない草がある。普段の学校での子どもたちの掃除の時間で草取りを行うことは出来ないのか。
- ・以前に比べ掃除の時間は減ってきている。草取りまで時間が確保できるのかは難しいと思う。
- ・思ったより人数が集まったが、学校内全てをきれいにするのは難しい。

6) 古紙回収に関する悩み

- ・資源回収 BOX を常設している。物置倉庫の形でいたずら防止の為に施錠をしている。カギは学校で管理している(学校が管理しているので土・日曜日は利用できない)。回収率を上げるために週末も回収できるようにしていきたい。地域の人にも協力してもらいやすいと考えている。
- ・コンテナを常設している。古紙の置き方などマナーが悪いところもあり、写真を撮ってマチコミや回覧板にてお知らせを行い注意喚起をしている。

7) 奉仕作業の清掃場所はどのように決まるのか

- ・学校からの要望を確認し、教員の参加人数を把握してから保護者の参加人数の割り振りをしている
- ・毎年作業する場所は決まっているが、その都度学校の要望を確認している。
- ・参加する人数が減っているため学校側が作業場所を決めている。
- ・学校がリストアップしてくれている。人数を募集して学校側が割り振ってくれる
- ・コロナ前は学校が細かく場所や割り振りが決まっていた。今年度は作業場所を確認し、役員で割り振りをするようになった。
- ・ふれあい協力員に声をかけて、何回か掃除時間を決めて作業を行えばいいのではないかと考えている

3. まとめ 助言者 大淵一小 山田隆之校長より

各学校の実情、悩みが聞けて有意義だった。今後どのようにPTA活動を行っていけばいいか考えさせられる内容だった。古紙回収BOXの管理が上手にできれば収益は上がると思う。奉仕作業はコロナの影響で感染の可能性も考え、子ども達のトイレ掃除が出来なくなった。そのため、トイレ掃除の協力は必要となっている。保護者や業者に頼むなど各学校によって対応は違う。今日の研修会の内容を各校に持ち帰り今後の活動の参考にしてもらいたい。

以上

令和5年度 富士市 PTA 連絡協議会 合同研修会
分科会会議記録簿

令和5年6月18日(日)	会場	吉原第二中学校	参加者数	16名
分科会	テーマ②(中学校)			
司会者	田村 弥生	助言者	清 大輔	
記録者	齋藤 崇	サポート	佐藤 祐樹	
<p>テーマ 教育環境の整備について</p>				
<p>会議概要</p>				
<p>各学校それぞれ年何回かに分けて奉仕作業やアルミ缶回収を行っています。以下各学校の意見</p>				
<ul style="list-style-type: none"> ・毎年2回クリーン作戦実施 アルミ缶回収子供会中心 富士川二中 ・古紙回収5・6月 奉仕作業9月 バザーは売るのではなく配布形式 岳陽中 ・年1回 アルミ缶回収廃止 鷹岡中 ・PTAにて奉仕活動実施予定(特に日程は決めずに) 富士南中 ・現在古紙・アルミ缶回収無し 富士中 ・年3回 2回は通常実施1回はどうするのか。奉仕活動は行事前に 大淵中 ・環境整備からの委託により回収ボックスへ持ち込み アルミ缶回収は生徒会で 須津中 ・古紙回収と同時にアルミ缶回収 吉原東中 ・回収ボックスへ持ち込み 9月奉仕作業 元吉原中 ・昨年1回体育祭前に奉仕作業実施 古紙・アルミ缶回収無し 吉原三中 ・全学年保護者参加にて実施 吉原二中 ・古紙回収廃止 回収ボックス設置予定 奉仕作業年2回 生徒と保護者 吉原一中 				
<p>こうした意見の中で問題として挙げたのは奉仕作業で出たゴミ・伐採した木等の処理費用問題です。</p>				
<p>市・PTA・学校どこが処理費用を負担するのか明確になっていないのではないかと。自分たちで持ち込む</p>				
<p>案もあるが事故があると困る。そうなる業者委託し処理して貰う。その費用はどこが持つのか</p>				
<p>奉仕作業を行うのはいいですがそこをはっきりしてもらいたいという意見が多かったです。</p>				

令和5年度 富士市PTA連絡協議会 合同研修会

分科会会議記録簿

令和5年6月18日(日)	会場	吉原第二中学校	参加者数	18名
分科会	テーマ③(小学校A)			
司会者	弓取 祐平	助言者	若林 努	
記録者	山崎 良平	サポート	渡邊 弘和	
<p>テーマ 【地域で守る子どもの安全について】(登下校時の安全の確保)</p>				
<p>会議概要</p>				
<p>世帯数が子供会に入っていないから旗振りしなくて良いのは不公平だと思う</p>				
<p>旗振りの実施の仕方が気になる。他校の運用方法など</p>				
<p>信号機を事故が多い場所で付ければ良いんじゃないか? 区長さんに言うと早く設置される? 設置の仕方を知りたい。 岩松北小</p>				
<p>かけこみ110番の高齢化が進んでいる 天間</p>				
<p>パトロール&旗振りを無くした ベストをPTA会費から保護者全員渡した4年掛かった運用の仕方考えた 当番表が無くなって警察沙汰になった事が有る。 受け取った側が出した 南小</p>				
<p>各地区ご当地ルールがあってバラバラだったが統一した。 丘小</p>				
<p>かけこみ110番の増やし方知りたい 鷹小</p>				
<p>交通指導員さんの高齢故、交代する様になった。 手配の仕方など知りたい 岩小</p>				
<p>かけこみ110番は、回覧板で回して1件増えた 危険個所を生徒に考えて貰う&話し合う様にして効率化を図った。 田子浦小</p>				
<p>旗振り当番表を無くし旗を逆に各世帯に配った。 デメリットはいつ当番かわからないがマチコミアプリを駆使して乗り越えられそう 安協さんに旗振りを依頼 119件⇒110件返信があった 富士第二</p>				
<p>今年度から旗振り廃止 見守り隊は、大型連休明けにやってる かけこみ110番は店が多いから増えている 春夏冬 PTA 2名が出る 年二回2~3日 コミュニティスクール 緑のおじさん 安協お金かかる? シルバーさんも? 富士第一</p>				
<p>旗振り&110番のプレート 危険個所報告会 を実施している</p>				
<p>安協さん 地区で人数決まってる? 仕組みが余りわからない。</p>				
<p>専門部無くした 都度ボランティア募集 第一</p>				
<p>旗振りが居るから渡っては行けないところを渡らしていた</p>				
<p>親が通学路の危ない箇所にや子供の歩き方を見るために 築くために 丘小 ふれあい協力員制度 子供たちが危険だと思う場所を出してもらおう⇒自分で選んで 各町内で生活指導部がある</p>				
<p>ながら見でも良いから 親が見てる感を防犯の為出す</p>				
<p>率先して役員はベストを着る 着用率なかなか良い</p>				

令和5年度 富士市 PTA 連絡協議会 合同研修会

分科会会議記録簿

令和5年6月18日(日)	会場	吉原第二中学校	参加者数	16名
分科会	テーマ③(小学校B)			
司会者	村上 和也	助言者	大橋 幸治	
記録者	鈴木 洋介	サポート	及 千恵	
テーマ				
地域で守る子どもの安全について				
会議概要				
青葉台小：旗振りの当番表を2月、3月で作り、4月から回しているが、引っ越しした情報がうまく共有されておらず、困っている。				
富士見台小学校：旗振り当番表で困っており、これまでは作っていたが今は作っていない。昨年度から子供の通学路でないところが増えており、現状なかなか旗振りが回れていない。周りの意見として、約1/3は今まで通り当番表がよい、2/3は見守りは続けてほしいが当番表は不要という意見。				
吉原小：パトロールのやり方を今年やるかどうか、新たな活動にするか検討している。これまでの夜7時、8時に小学生がいないはずの時間にパトロールをしても、モチベーションがあがらない				
今泉小：旗振り表について小学校にクレームがでている。旗振りをできないという事情の方が、当番表に入れられて困るという内容。旗振りの回数も減っていて、今後どうすればよいのか。やってはほしいが、解決方法が見いだせていない。				
伝法小：旗振りの問題が2、3起きている。子供の人数が多い地域では、負担が多く、理解を得られない世帯が増えている。近い将来、対策を講じる必要があるかもしれない。				
神戸小：旗振りの回数について、過去は各家庭年に数回で、今は年に1回に変更した。それでも出られないという家庭も多い。 本来、できる方がボランティアでやれればと思うが、うまく行っていない				
元吉原小：当番制は実施していない。「ふれあい協力員」地域のお年寄りの方20名くらいが、ビブスを着て横断歩道に立ってくれている。PTAの活動としては、交通安全週間を作り、出られるひとが見守りをすることにした。				
東小：かけこみ100当番のチェックが大変。30軒ほどだが、PTAの人数が少なく、会長が部長もかけもちでチェックをしている。				
須津小：かけこみ100当番の家が103軒あるが、部員が回ると、留守のときもあり、ポストインで希望があれば交換することに変更したら負担がへった。毎月15日の安全パトロールの際に、街づくり協議会と一緒に見守りをしている。				
吉永第二小：保護者の数が少ない、昨年までは旗振り当番をやっていたが、今年度からできる人がやることに変わった。PTAの執行部と専門部では、重点月間として挨拶&交通指導を始めた。				
原田小：旗振り当番の負担は各家庭によって差がある。この日と決めずに、期間でやってもらうことにした。腕章や旗を回す負担を減らすために、ネームプレートだけでよいことにした。大人の目や挨拶の声かけは必要不可欠として、旗はなくてもということになった。				
大淵第一小：旗振りのやり方がわからないということで、数年前から旗振りはなくし、年3~4回実施する声掛け活動に変更。旗をなくし、腕章は必要にしている。小さい子をつれてきて、やっている人もいてかえってあぶない状況もある。かけこみ100当番のプレート更新については、こどもが帰る時間帯に人がいない家もあり、今後は時間にいる家庭に更新していきたい。				
第一小学校：今年から「ながら見守り」に変更した。旗振りはやらない。ふれあい協力員になってもらう勧誘活動を始めた。できる家庭が声掛けをする。				
富士中央小：旗がうまく回せない、引っ越しの人がわからない。当番バッグを置いてきたら間違っていて紛失することが年数回おこっている。				

通学路は本当に危ない状況もある。一人でも多くの大人の方が見てもらうことをお願いしたい。地域の人だけでなく、PTA の人もやり、お互い様で皆が活動できれば事故は減るだろうが、難しい現状。

休憩 (14:08-14:15)

中央小：当番ということを忘れてしまう課題。1年生でいきなり何をしていいかわからない。4月は6年生の家庭強化月間、5月は5年生という風にして1年生の家庭がやりやすくする工夫をしている。パトロールについては、できる人ができる時間にやるという形に変更した。

天間小：登下校の事故について、登校時 200 人くらいだが、下校では 600 人程度と事故も多くなる。下校中の方が事故や、不審者情報なども多い。世帯数も少なく、子供たちも下校中がこわい。

富士見台小：PTA に加入するかしないかは関係なく、すべての家庭が旗振り当番表に入っている。学校から旗振り活動は PTA とは別で、保護者として参加を促してもらうようにしている。

中央小：環境整備の奉仕作業での案内は、「PTA 会員様、保護者様」として案内をだしている。非会員の家庭へも参加を促す活動を心がけようとしている。

新一年生の通学路の確認 (2 月の中旬の土曜日) をコロナでやっていなかった。今後やるべきか検討中で他の小学校の話をききたい。

→他の小学校でやっているところがなかった。

小学校主体でやっている活動に保護者の参加を促してはどうか？

伝法小：4年生の自転車教室について、乗れない子供がおおい。他の学校でどうしているか伺いたい。

→中央小、今泉小は座学だけ、元吉原小は寄付された自転車だけでやっている。人数が少ないのでできていると思う。富士見台小でも押して帰るのがすごく大変という話がでている。

各校それぞれ、独自の取り組みもあり、大変参考になった。

令和5年度 富士市 PTA 連絡協議会 合同研修会

分科会会議記録簿

令和5年6月18日(日)	会場	吉原第二中学校	参加者数	15名
分科会	テーマ③(中学校)			
司会者	植松 貞治	助言者	野村 直樹	
記録者	別所 淳一郎	サポート	西 高志	
<p>テーマ ③「地域で守る子供の安全について」(登下校時の安全確保)</p>				
<p>会議概要</p> <p>参加者の自己紹介を行ったところ、役員選出方法やPTAスリム化に関する話題が多数であったため、はじめにPTAスリム化について情報交換を行った。</p> <p>(司会)PTA活動について何らかのスリム化を行っている学校は?⇒5校が実施していると回答。</p> <p>(南中)完全任意性にした。現在の加入率は50%ない。全世帯に文書を送り加入非加入を選択してもらった。いざ無くなると不安という意見もあったため、文書だけでなく説明会も実施した。PTA活動が評価されれば加入率も上がるし、上がらなければもともと要らなかった組織なのではないかと考え、皆に認められるよう活動している。</p> <p>(司会)PTAへの加入は昔から基本的に任意。これまでは任意ながらもそれとなく全員が加入していたが、公会計化への動きの中で改めて確認文書を配布したときが見直すきっかけになったのではないかと考え、確認文書を配布したときの状況はどうだったか?</p> <p>(吉原二中)入って困るものではないのでそのまま加入した。子供に他のプリントと一緒に渡されたのでその時は重要さをあまり認識していなかったかもしれない。</p> <p>(富士中)「PTAイコール役員」というイメージが加入したくない大きな理由だと思う。一方で、子供のためには必要な活動だとほとんどの人は考えている。PTA活動と保護者負担軽減の両立を目指すのがスリム化の考え方だと思う。加入非加入の問題については、PTA会員じゃないから卒業式のコサージュが無いとかそういうことはできないし、加入メリットをアピールしづらいところが会長さんたちの悩みどころだと思う。</p> <p>(南中)加入者のメリットについては、PTA役員は駐車場止め放題、学校行事で観覧しやすい場所を選択できる等のアイデアはある。</p> <p>(富士中)実施中の加入者及び役員へのメリットについては、運動会観戦席、運動場内での撮影可能権等の各種チケットの配布を行っている。しかし、撮った写真をPTA新聞に使わせてもらい、PTA活動とのつながりを持たせてバランスはとっている。現段階ではそういうことで還元している。</p> <p>(司会)待遇はあっていいと思う。役員不足、加入の問題を解決できる手段の一つではあると思う。</p> <p>(助言)役員待遇や加入者待遇は説明が大事。説明が不十分だったりタイミングが悪かったりすると加入者と非加入者の溝ができる懸念がある。駐車場も学校毎に台数の違いもあるので学校毎の運営方法の違いもある。でも今回挙げられた意見はかなりのヒントになるのではと思う。 PTAへの加入の完全任意制については、個人的にはPTA会長だけはバランス感覚の良い方に引き受けてもらいたいと思っている。完全任意という制度の下ではPTA組織が壊滅する危険をはらんでいるので会長だけは特別な存在だと考えている。</p> <p>(司会)PTAが任意団体ということについてはどうか。加入率はどうか。</p> <p>(南中)加入時の強制はしていない。今年は一回減ってもいいからそういう風にやろうと決めた。一方で自分としてはくじ引きで役員になった方がどう思っているかが気になる。</p>				

(須津中) 自分はくじで部長になったが今まで何らかの形でPTA活動に参加していたので部長のくじが当たってもやれるだろうと思っていた。実際当たった瞬間は気を失いそうになったが...
(司会) くじで決めているところは多い。自分が会長になってからくじをせず、お願いでやってもらっている。その人たちは後でやってよかったと言ってくれている。
(吉原三中) 人が少ないのでくじではなく順番で回ってくる。地区ごとに選出する役員もあるし、地区によって順番が回ってくる速度の違いもある。
(富士中) 地区毎の世帯数のバランスの違いについては割り振りシステムを工夫して実施している。合わせて役員の数も減らして負担軽減を行っている。
(須津中) 須津中も地区ごとのものは割合選出を行っている。
(司会) 割合選出については、新生生の人数が毎年変わるので事前の調査も大事だと思う。
(大淵中) 役員選出方法と実際の活動についてはコロナ禍で行事が減ったということもあり、現在の状況下で生活指導部が何をしているのかも聞きたい。
(司会) ちょうどいいタイミングなのでここからはテーマ③も踏まえて話し合いをしたい。
(南中) 南中も活動は減っている。
(吉原一中) ・祭りの巡回などがある。 ・夜の見回りもあり直近では6月10日に実施した。保護者と先生で夏休みの夜間見回りも実施する予定。吉原地域の状況的に必要だと思い行なっている。付近にゲームセンター、ドンキ、etc...がある。 ・役員選出についてはPTAを引き受けてくれる人が多いので困っていない。
(富士中) ・4月に駆け込み110番プレートの破損点検を実施している。以前は夏のパトロールを実施していたが、最近はコロナでその活動はしていない。今年もない可能性。 ・まちセンの安全指導関係の会合へ参加している。 ・市P連で通学路の危険個所の指摘と取り纏めを行なった年があったが、富士中はその活動で実施できなかった部分について追加で実施した(用水路への蓋設置やバリゲートの設置など)。そういった市の活動を利用して活動するのがいいかと思う。
(元吉原中) コロナで活動は減っている中、年3回の朝の挨拶運動を行っている。PTA会長と校長も朝の挨拶を行っている。毘沙門天祭りの巡回も行っている。
(岳陽中) コロナで活動は減っている。計画は未定なのでこれから様子を見て判断しようと思っている。
(吉原北中) 一斉パトロール、地区のパトロールへの参加を行っている。部員が9名しかいないので持ち回りで見回り活動に1名ずつ参加している。役員選出が地区制なので見回り箇所も地区と関連付けられている。
(須津中) ・本部役員会が年5回あるのでそれに参加。 ・講師を外部から招いて情報安全講座というものを行なっている。 ・朝の見回り年3回(7, 9, 12月)。 ・役員の負担は以前に比べ減っていると思う。配布するプリント数も減り、連絡はマチコミで行っているところが大きい。
(大淵中) 朝の挨拶運動はお母さんたちの通勤時間と被るため無くした。
(司会) 鷹岡中も無くした。働いているお母さんに申し訳なくて...
(吉原二中) ・毎週火曜日に校門で朝の挨拶運動を行っている。年々来れる人は減っている。今年から朝の挨拶は無くそうかと考えているがやりたい人もいるので板挟みになっている。 ・運動会の駐車場の受け付けや警備も行っている。
(吉原東中) 朝の挨拶、地区のお祭りの見回りなどを行っている。地区の祭りから何名出してくださいとの依頼が来る。地区の団体さんとのつながりは皆さんどうしているか気になる。
(吉原三中) 駆け込み110番に関することと見回り活動が主な役割。以前は体育祭の警備も行っていたが現在は行っていない。駆け込み110番について、ほかの学校が小学校と中学校の連携をどうしているか気になる。
(富士川一中) 朝の挨拶活動を年二回(5, 9月)、正門と不審者が出やすいところで実施している。先生が不審者の出やすいところに立ってくれている。
(助言) 地域で守る子供の安全は、交通安全・防犯・各種見回りを地域・PTA・学校が連携して取り組んで

いくということで「連携」がとても大事。PTA 活動で自分の親が活動しているところを見たら子供も嬉しいのではないか。また、話し合いの中でも出たが、みんなの意見で市の予算 1,600 万円を使える。危険箇所を指摘するなどして声を上げるのが皆さんの役割と思っている。

以上

令和5年度 富士市 PTA 連絡協議会 合同研修会
分科会会議記録簿

令和5年6月18日(日)	会場	吉原第二中学校	参加者数	15名
分科会	テーマ④(小学校A)			
司会者	小川 かおり	助言者	若月 佳妙	
記録者	竹本 建一	サポート	望月 一輝	
テーマ				
テーマ④ 「個人情報の取り扱いについて」(名簿作成、PTA新聞等)				
会議概要				
①個人情報「写真の扱い」				
PTA新聞等のPTA発行の文書に使える写真が昔から変わった。				
遠くから撮影した写真が増えた → 顔がはっきりしないように → 豆のような写真				
画素数を落とし、粗い画像に → ソフトを使うと戻せることが判明				
写真をPTAで選ぶ → 写真NGの子どもがいる(PTAには公表されない為、二度手間!)				
写真の撮影 → PTA役員。業者も撮影しているが、使えないのか?				
写真が使えるかの確認が学校と担任等と時間がかかり、新聞発行に1ヵ月くらいのタイムラグ				
②個人情報「PTA新聞」				
新聞の記事が減った → コロナで行事減少 → 発行回数を減らした学校も				
PTA新聞等で先生の確認をしていたが → 先生にもプライバシーが…写真をやめて似顔絵へ				
そもそも児童や生徒本人ではなく、親が写真を載せるか判断。				
活動の見直し等で、新聞発行やめた → 田子浦小、岩松小、富士見台小など				
新聞の紙媒体の発行は廃止したが、マチコミ等で何らかの発信				
→富士見台小(先生の写真はマチコミ添付で関係者のみに)				
紙媒体のPTA新聞は処分に困る → 個人情報(顔、名前)				
PTA新聞のWeb化 → アンケートで半数は紙媒体希望				
富士見台小はPTA事業の記事は学校便りの一面に掲載させていただいている。				

令和5年度 富士市 PTA 連絡協議会 合同研修会
分科会会議記録簿

令和5年6月18日(日)	会場	吉原第二中学校	参加者数	13名
分科会	テーマ④(中学校)			
司会者	伊東 巧	助言者	望月 香織	
記録者	秋山 達志	サポート	宍戸 哲夫	
<p>テーマ 個人情報の取り扱いについて</p>				
<p>会議概要</p> <p>個人情報の取り扱いについて、PTA新聞などで個人の写真を載せている学校が多いと思うが、個人の写真を掲載したことで裁判となるケースもある。</p> <p>各学校では子供たちの写真をどのように取り扱っているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・写真を撮るときに、顔が写らないよう後ろから撮影するよう気を付けている。 ・撮影NG子が写っていないか、学校に確認してもらう。 ・個人の顔が写らないように気を付けて撮影している。 ・個人が判別できないような写真を使っている。 ・掲載する写真を拡大して個人が特定できないか確認している。 ・学校からの提供写真のみ使用している。 ・データが他に流出しないよう、個々に撮影した写真を部長がすべて集めて管理している。 				
<p>質問事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校から渡されたデジカメで撮影したものしか使用できないが、ほかの学校ではどうか？ → ほかの学校では、そのようなことはしていない。個々に役員が撮影したものを使用している。 ・PTA新聞を地域に回覧しているが、他の学校ではどうか？ → PTA新聞は会員のみ配布。地域には回覧していない。 ・ホームページに部員が個別に活動写真を掲載しているが、決まりなどどのようにしているか？ → ほとんどの学校でPTA活動の写真をホームページに掲載していない。 				

・学校では写真をどのように取り扱っているか？

→撮影NGの子が写っていないかチェックして使用している。

その他意見

・子供の顔（表情）が写っていない写真を掲載しても、新聞として面白みがない。

・撮影NGの子がどの子かわからないので、PTAでチェックするのは難しい。

・個人情報保護について、どのようなことに注意すべきか、どこまでOKなのかがわからない。

わかりやすい指針などがあればよいのだが。

まとめ

各学校で子供たちの写真の取り扱いに気を使っており、実務上何に注意すべきか困惑している状況である。PTA活動における個人情報の取り扱い方法、注意点などわかりやすい資料があれば市P連からも提供していきたい。